

個人用記入例

様式第1号

黒ボールペンで記入
申込日及び太線内を記入してください。

さいたま市中小企業制度融資申込書

○を付ける。

次の通り制度融資の申込みをします

申込日：平成30年11月1日

融資の種類	中口・小口・セーフティ・経営力強化・経営力向上・創業 緊急特別	借入れる金融機関・本支店
法人名又は商号名称	さいたま たろう 埼玉 太郎 実印	〇〇銀行△△支店 (電話番号 048-〇〇〇-▲▲▲▲)
代表者名	〒330-9588 S4-0.4.1 生(53歳)	申込金額 5,000 千円
住所	さいたま市浦和区常盤6丁目4番4号	資金使途・必要とする理由 運転資金 運転資金に○を付け、具体的な内訳を記入。
営業所	同上	〇〇に3,000千円 ▲▲に2,000千円 (必要とする理由の記入例) ・大口受注があったため、材料仕入れ資金が足りない ・事業拡大するため、従業員を増やしたい。
電話番号	048-829-1111 同左	設備資金
業種	建設 業 主な業務 一般住宅の建築	返済方法 6 か月据置 54 回払
開業日	S62.5.1 市内開業日 H5.3.4	返済方法
法人設立日	従業員数 常時 8人 臨時 0人 役員又家族 4人	6 か月据置 54 回払
許認可等	番号 許可(般-〇) 第〇〇〇〇 取得日 H29.10.10	担保提供可能物件 有・ 無
(法人の場合) 資本金	千円 信用保証協会利用残高 有 ・無	(担保提供する場合)
連帯保証人	氏名 実印 生()歳 住所 申込人との関係 電話番号 職業(勤務先等) 勤続・経営 年	

個人事業主の方は自宅の電話番号を記入

原則不要

受付機関 処理欄	上記の申込みについて受け付けいたしました。 借入れる金融機関に本書面の写しを必ず渡してください。 公益財団法人さいたま市産業創造財団 印
-------------	--

(留意事項)

※本申込受付により融資が決定するものではありません。また、その後の金融機関及び埼玉県信用保証協会による融資の審査の結果、融資内容の変更(取消を含む)になる場合があります。

法人用記入例

様式第1号

黒ボールペンで記入
申込日及び太線内を記入してください。

さいたま市中小企業制度融資申込書

○を付ける。

次の通り制度融資の申込みをします

申込日：平成30年11月1日

融資の種類	中口・小口・セーフティ・経営力強化・経営力向上・ 創業 緊急特別	借入れる金融機関・本支店 〇〇銀行△△支店 (電話番号 048-〇〇〇-▲▲▲▲)
法人名又は 商号名称	ふりがな かぶしきがいしゃさいたまけんせつしゃ 株式会社さいたま建設社	申込金額 5,000 千円
代表者名	ふりがな さいたま たろう 埼玉 太郎 実印 押印(法人の実印) 〒330-9588 S40.4.1 生(53歳)	資金使途・必要とする理由 運転資金 運転資金に○を付け、 具体的な内訳を記入。
住所	〒 さいたま市浦和区常盤6丁目4番4号	〇〇に3,000千円 ▲▲に2,000千円 (必要とする理由の記入例) ・大口受注があったため、材料仕入れ資金 が足りない ・事業拡大するため、従業員を増やしたい。
営業所 住所	同上	設備資金
本社 電話番号	048-829-1111	同左
業種	建設	業 主な業務 一般住宅の建築
開業日	S62.5.1 市内開業日 H5.3.4	
法人設立日	S62.5.1 常時 臨時 役員又家族 従業員数 8人 0人 4人	
許認可等	番号 許可(般-〇) 第〇〇〇〇 取得日 H29.10.10	返済方法 6 か月据置 54 回払
(法人の場合) 資本金	5,000 千円	(担保提供する場合) 担保提供可能物件 有 ・無
信用保証協会利用残高	有 ・無	
連帯保証人 (小口資金は不要)	ふりがな さいたま たろう 埼玉 太郎 実印 押印(連帯保証人の実印) 〒330-9588 S40.4.1 生(53歳)	申込人との関係 当社代取
住所	〒 さいたま市浦和区常盤6丁目4番4号	
電話番号	048-829-1111	職 業 当社 (勤務先等) 勤続・経営 16 年

受付機関 処理欄	上記の申込みについて受け付けいたしました。 借入れる金融機関に本書面の写しを必ず渡してください。 公益財団法人さいたま市産業創造財団 印
-------------	--

(留意事項)

※本申込受付により融資が決定するものではありません。また、その後の金融機関及び埼玉県信用保証協会による融資の審査の結果、融資内容の変更(取消を含む)になる場合があります。